

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与すべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび、下記項目の受託を開始することになりました。
取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- サイトメガロウイルス IgG 抗体[CLIA法] :項目コード 7902
- サイトメガロウイルス IgM 抗体[CLIA法] :項目コード 7999

受託開始日

平成29年8月1日(火)受託分より新規受託開始

▼今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目を中止させていただきます。

項目コード	検査項目	受託中止日
7138	サイトメガロ IgG 抗体[EIA法]	平成30年3月31日(土)ご依頼分をもって受託中止
7234	サイトメガロ IgM抗体[EIA法]	



保健科学研究所	〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町106	TEL.045-333-1661
保健科学東日本	〒365-8585 埼玉県鴻巣市天神3-673	TEL.048-543-4000
保健科学西日本	〒612-8486 京都府京都市伏見区羽束師古川町328	TEL.075-933-6060
保健科学東京	〒160-0001 東京都新宿区片町3-3	TEL.03-3357-3611
保健科学新潟	〒950-0054 新潟県新潟市東区秋葉1-6-31	TEL.025-275-0161

新規受託項目

項目コード	検査項目	検体必要量	容器保存方法	検査方法	基準値	所要日数	実施料判断料	備考
7902	サイトメガロウイルス IgG 抗体〔CLIA法〕	血清 0.4 mL	A1-1 冷蔵	CLIA法	6.0 未満 (-) AU/mL	2~4 日	219 免疫	
7999	サイトメガロウイルス IgM抗体〔CLIA法〕	血清 0.4 mL	A1-1 冷蔵	CLIA法	0.85 未満 (-) S/CO	2~4 日	219 免疫	

※髄液の受託はできません。

▼ サイトメガロウイルス IgG/IgM 抗体 判定基準

IgG	判定	AU/mL	IgM	判定	S/CO
	(-)	6.0 未満		(-)	0.85 未満
	(+)	6.0 以上		(±)	0.85 ~ 0.99
			(+)	1.00 以上	

▼ 臨床的意義

サイトメガロウイルス(Cytomegalovirus: 以下 CMV と略す)は、一度感染すると潜伏感染を成立させ、宿主の免疫状態に応じて再活性化するという特徴を有しています。通常、CMV に感染した際の症状は軽症か無症状ですが、妊婦や移植患者などへの CMV 感染は臨床的に重要なリスクとなり得ます。

妊娠期間中に初感染し、胎盤を介して CMV が胎児に感染すると、全身の組織を広範囲に侵す恐れがあり、特に発達途上の中樞神経系はその影響を受けやすく、様々な中枢神経障害が生じ得ます。先天性 CMV 感染症はダウン症候群に匹敵するインパクトを持つと推定されていますが、症状などからの感染診断は難しく、CMV IgG 抗体および CMV IgM 抗体測定が用いられています。

腎移植後 CMV 感染症の診療ガイドラインでは、腎移植前の感染の状態の評価及び移植後 1 ヶ月ごとの再活性化の有無の評価に CMV IgG 抗体および CMV IgM 抗体の検査を行うことが推奨されています。

▼ EIA法とCLIA法の比較

〔サイトメガロウイルス IgG 抗体〕

n = 100		EIA 法			合計	
		陽性	判定保留	陰性		
CLIA 法	陽性	84	2	0	86	陽性一致率: 100 %
	陰性	0	1	13	14	陰性一致率: 100 %
合計		84	3	13	100	判定一致率: 97 % (社内検討資料)

〔サイトメガロウイルス IgM 抗体〕

n = 109		EIA 法			合計	
		陽性	判定保留	陰性		
CLIA 法	陽性	12	1	1	14	陽性一致率: 34.3 % (※)
	判定保留	3	1	0	4	陰性一致率: 97.5 %
	陰性	20	32	39	91	判定一致率: 47.7 % (社内検討資料)
合計		35	34	40	109	

※より特異度の向上した試薬を採用しました。

▼ 検査方法参考文献

熊田 洋高、他: 医学と薬学 72(6):1087-1094, 2015. (サイトメガロウイルス (CMV) IgG/IgM 抗体)